

誇りを持って
楽しく働ける
環境を実現。



あさがお
ヘルパーセンター
介護ステーション

株式会社
あさがお

副社長

樋口 舜汰

SYUNTA HIGUCHI

ひぐちしゆんた
大分中学、大分高校、大分大学医学部看護科卒業。大分赤十字病院勤務後、現職に至る。



「安全・安心の在宅介護・看護のために、職員のみなさんに支えられながら日々頑張っています」。

来

年で創業25年の『株式会社あさがお』。「誇りを持って楽しく働ける環境があったこそ、お客さまに喜んでいただけるサービスを提供できる」をモットーに、特に女性がライフステージに合わせて働ける労働環境を整えている。

職員とお客さま

双方の幸せを創造することで
地域の看護・介護を支える

『株式会社あさがお』は、大分市曲にある「あさがおヘルパーセンター」・「あさがお訪問看護ステーション」と、大分市賀来にある「サービス付き高齢者向け住宅あさがお」を中心としたグループだ。女性が家庭や子育てを大事にしながら、また年齢や体力に合わせてフレキシブルに働くことができる環境を、いち早くつくりあげた会社と言える。同社の副社長を務める樋口舜汰さんは、市内の総合病院にて看護師として勤務後、昨年4月に訪問看護ステーションを立ち上げ、現在は管理者として奮闘中だ。人手不足の課題に悩まされる福祉医療事業所が多いなか、同社は120名のスタッフを有し、うち半数以上が看護師の資格を持つ。介護と看護師を兼務できる人材がそろい訪問介護と訪問看護を同時に提供できること、あるいは同一組織内だからこそスムーズに連携できることは同社の強みだ。退職者は数えるほどで、職員数は同法人が運営するサービス付き高齢者向け住宅あさがおと合わせると、各専門職180名と増えていくば

かりという状況は、潤沢な人手の数だけでなく「誇りを持って楽しく働ける環境があったこそ、お客さまに喜んでいただけるサービスを提供できる」という同社の理念が実践されていることにほかならない。「職員の心身の健康は会社の財産」と、充実した内容の健康診断、職員全員への細やかなヒアリング、ICTを活用した作業効率化などを実施。結果、「職員の満足度向上がお客さま満足度向上につながり、待遇面も充実して人材も集まる。いいスパイラルができています」と思います。幼い頃から見つめてきた会社の理念を守り引き継いでいきながら、今後は医療との連携も行っていけたらと考えています」とさ

らなる展開を目指す若き副社長。社名のルーツとなった「朝顔につるべとられてもらい水」という俳句のように、優しさや温かさで、地域の在宅介護・看護を支えていく。

Company data

株式会社あさがお

大分市曲832-8
TEL 097-567-0051
<https://www.asagao-h.com/>

【事業内容】
訪問介護、訪問看護、サービス付き高齢者向け住宅の運営を手がける。